

学校だより

南京はぜ

「子どもたちの夢の実現に向けて」

学校教育目標

「かしこく・やさしく・たくましい子」

二小っ子根っこづくり運動

- 進んでいき、元気な返事
- はきものそろえ
- 勉強集中
- だまってそうじ
- 元気に外遊び



「かしこく・やさしく・たくましい子」の育成をめざして！

今年度4月1日より、島原市教育委員会から参りました校長の長岡亨輔と申します。

第二小学校は、昭和62年から5年間、平成20年から3年間、そして令和4年…、今回が3回目の勤務となります。大好きな第二小学校に再々度勤務することができて、感激しております。

今年度、素直で明るい二小っ子264名が、将来への夢を抱き、毎日楽しく充実した学びができるよう、教職員一丸となって尽力して参ります。子どもたちにとって、「行きがい」のある学校、「居がい」のある学校を作っていくので保護者の皆様や地域の方々には、ぜひご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

「かしこく・やさしく・たくましい子」とは？

学校では、こんな子どもの姿であってほしいという願いを「めざす児童像」として目標設定し、子どもたちの成長を促しています。

◆めざす児童像

○かしこい子

夢を自らの胸に育むための能力が必要です。常に考え、学び続ける意欲と能力を養います。

★めあてをもち、自分で考え方行動する子ども

- ・互いに認め合い、高め合う子ども
- ・自分の考えをもち、しっかり表現できる子ども



○やさしい子

夢を育むことはたやすいことではありません。多くの人との関わりをとおして心を豊かに耕します。

★明るく気持ちのよいあいさつが進んでできる子ども

- ・感謝の心をもち、友だち（他者）を思いやる子ども
- ・故郷を愛し、人や自然とのかかわりを大切にする子ども



○たくましい子

夢を育むため、目標に向かってしんぼう強く努力を続ける心と体のたくましさを育てます。

★命を大切にし、健康な体づくりに励む子ども

- ・働くことをいとわない子ども
- ・しなければならないことは、最後までやり抜く子ども



【靈丘コソコソ噂話】

実は長岡校長先生のお父さんも教員として、昭和〇〇年頃、第二小学校に勤務していたことがあったそうです。当時は育友会のお父さんお母さんたちとかなり親しく接していただいて楽しそうに仕事をしていました。ですから、長岡校長先生が二小に転勤が決まった時、お父さんは「あら～それはよかったねえ。二小が一番よか学校やもんねえ～」と喜んでいたそうです。昭和、平成、令和と変わらず二小は、明るく活気のある良い学校なんです。

